

## H 名前 ( )

プロット（構想・筋書） トピックセンテンス(各段落・項目の核となる文)を考えよう。

【序論 - 1 (Point)】 主張(結論と対になる)

この段落で何を言うか

トピックセンテンス

【序論-2 (Reason)】 主張を支える根拠・理由

この段落で何を言うか

トピックセンテンス

【本論-1 (Example, Explanation, Experience, Evidence)】 根拠（具体例・補足説明）

設問で要求されていることは？

この段落で何を言うか

トピックセンテンス

【本論-2(Example, Explanation, Experience, Evidence)】根拠（反論・再反論）

設問で要求されていることは？

この段落で何を言うか

トピックセンテンス

【本論-3(Example, Explanation, Experience, Evidence)】※必要ならば使ってください。

設問で要求されていることは？

この段落で何を言うか

トピックセンテンス

【結論(Point)】再結論

この段落で何を言うか

トピックセンテンス